

令和5年度
年度末学校説明会



日時 令和6年 2月22日(金)

- 1 学校長挨拶
- 2 中期学校経営方針の取組に基づく
「学校づくりアンケート」の結果について
- 3 来年度について

横浜市立今宿小学校

学校教育報告

令和5年度 中期学校経営方針における具体的取組の達成状況

中期学校経営方針の重点取組のうち教育内容に関する具体的取組について、児童に調査した結果をまとめました。

令和5年度の【今宿小】の数値は、令和4年12月に実施した1～6年生のアンケート結果です。

※昨年度に続き今年度も全国学力・学習状況調査アンケート項目や第4期教育振興基本計画に記された指標を参考にするとともに、より経営方針に沿った取組の状況を振り返られるように設問を作り直しました。そのため、前年度の結果がないものがあります。また、全く同一の設問でないものについては類似する設問と比較しています。

※【全国】と書いてある項目は、全国学力・学習状況調査における全国6年生の結果です。

※【横浜市】と書いてある項目は、横浜市学力・学習状況調査の1～6年生の結果です。

※【80%≒市の目標値】と標記のあるものは、横浜市教育振興基本計画に記された指標です。

※【90%以上】とだけ標記しているものは、本校が設定した目標値です。

※赤字は、【目標値】を上回ったものを表します。

※黄色は、前年度と同等あるいは上回ったものを表します。

※黄色赤字は、【目標値】を上回り、なおかつ、前年度と同等あるいは上回ったものを表します。

重点取組分野1 生きてはたらく知(知)

(1)グループで学習し、考えを深めたり、広げたりして、学力を向上する。			R3年度	R4年度	R5年度
1	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小		90.0	83.3
		全国		73.5	76.5
2	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小	85.0	88.0	88.4
		全国	82.6	77.3	78.8
3	授業で学んだことを、ほかの学習で生かそうとしていますか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小			89.3
		全国			81.9
4	学習した内容が分かっていますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小			91.6
		全国			
5	国語問題の平均正答率(【全国】6年生のみの割合) 【小学校6年の国語で伸びを示した児童の割合70%=市の目標値】	今宿小	62.1	59.0	63.0
		全国	64.7	65.5	67.2
6	算数問題の平均正答率(【全国】6年生のみの割合) 【小学校6年の算数で伸びを示した児童の割合70%=市の目標値】	今宿小	65.6	60.0	57.0
		全国	70.2	63.2	62.5
7	理科問題の平均正答率(【全国】6年生のみの割合) 【全国の平均以上】	今宿小		59.0	
		全国		63.3	

(2)主体的に学ぶ姿勢を育む。			R3年度	R4年度	R5年度
8	家庭学習(課題)には、毎日取り組んでいますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小			82.6
		全国	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか		70.7
9	家庭学習(自主学習)には、取り組んでいますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小			76.1
		全国	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか		70.7
10	授業以外(学校、家庭など)で読書に取り組んでいますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【70%以上】	今宿小	87.0	84.0	69.6
		全国	学校図書館に行くことが好きですか		84.8

取組分野1	<p>今年度は、自ら学び、自ら考える子の育成を目指し、「分かった」「できた」と児童一人ひとりが実感できるよう、授業づくりを行ってきました。学習意欲は上がってきてはいますが、学力・学習状況調査の結果を見ると、ほとんどの学年が依然として市の平均を下回っている現状です。今後も引き続き、授業改善の取組を継続し、家庭学習の習慣をつけていくための支援を行っていきます。</p>
-------	---

重点取組分野2 豊かな心(徳)

(1)多面的多角的な見方、考え方を育てるとともに、自己肯定感を高める。			R3年度	R4年度	R5年度
11	道徳の授業では、学級やグループで話し合うことを通して、考えを広げたり深めたりしようとしていますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小		89	83.8
		全国		80	83.6
12	自分にはよいところがあると思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小	77	78	80.7
		全国		79.3	83.5

(2)他者とのかかわりの中で他者受容の心を育てる。			R3年度	R4年度	R5年度
13	様々な立場や考え方の人がいることを理解して、バカにしたり差別したりせず認め合いながら生活していますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	体力や技能の程度、性別や障害の有無にかかわらず、多様な人と運動・スポーツを楽しみたいと思いますか。	92.0	86.7
		全国		85.0	87.4
14	[1～3年]ペア学年やふれあい班の友達と仲良く活動することができましたか。 [4～6年]ペア学年活動やふれあい班活動を通して、下学年の児童が安心して楽しく活動できるように考えて行動することができましたか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小			92.4
		全国			

(3)異学年交流や豊かな心育成のための体験活動などを通して様々な立場を理解するとともに、自己有用感を高められるよう取り組む。			R3年度	R4年度	R5年度
15	人が困っているときは、進んで助けていますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小		94.0	92.0
		全国		88.9	91.6

取組分野2	<p>多様な考えを認め合ったり、考えを広げたりできるように指導したことで、他者を認める意識へと繋がっているように思われます。</p> <p>一方で、自分のよさを感じていない児童が2割程度いることから、家庭とも連携をし、児童のよいところに目を向けていくことが大切になってくると考えます。また、自己肯定感を高めるために、社会的スキルを育む社会的スキル横浜プログラムをより意図的・計画的に実施していきます。</p>
-------	--

重点取組分野3 健やかな体(体)

重点取組分野8 信頼される学校づくり

(1)自ら運動に親しむ態度を育て、運動時間の増加に取り組む。

			R3年度	R4年度	R5年度
16	4月に比べて、休み時間に運動することが増えましたか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小	「1週間に3回以上」の割合の合計【50%=市の目標値】	56.0	79.6
		横浜市		38.8	

(2)自ら健康に過ごそうとする態度を育て、よい生活習慣の定着に取り組む。

			R3年度	R4年度	R5年度
17	保健(3.4.5.6年)や放射線(1.4年)・スマートフォンなどの授業や給食の指導(2年生はマリノスキャラバン)、保健委員会の睡眠についてなどを通して、自分の生活を少しでもよくしようとしましたか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小			85.6
18	スマートフォンやタブレット、ゲーム機器などの使い方について、ルールを守って使っていますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小	75.6	80.9	93.0
		全国	70.1	71.5	
19	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小	82.2	84.3	78.6
		全国	81.2	81.5	81.0
20	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小	96.6	93.2	84.2
		全国	90.4	90.4	90.5
21	1日当たりどれくらいの時間、PCやタブレット、ゲーム機などで動画を見たりゲームをしたりしていますか。 【120分以上が前年度より減】	今宿小	45~60分	60~120分	120分より多い
		令和5年度	21.3	25.9	32.4
		令和4年度			48.5
		令和3年度			21.1

(3)食べることに興味をもち、自分から健康に良い食事をしようとする態度を育てる。

			R3年度	R4年度	R5年度
22	朝食を毎日食べていますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	94.5	93.3	93.9
		全国	94.9	94.4	93.9
23	朝食を毎日食べていますか。 「していない」の割合【3%未満=市の目標値】	今宿小	1.1	1.6	2.0
		全国	1.2	1.4	1.5

(4)防災防犯意識、安全意識を高める。

			R3年度	R4年度	R5年度
24	自分の安全を守るために、避難訓練等に真剣に取り組みましたか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小			96.5

取組分野3・8

体育の授業改善や運動会への取組、運動委員会による「縄跳び」を通して、休み時間に運動する児童が増えました。進んで運動に親しむ態度の向上がみられます。

自ら健康に気を付けて生活する態度については、栄養職員を中心とした食育指導や保健委員会の「睡眠」の取組を通して、よい傾向にあると思います。一方で、1日当たりのPCやタブレット、ゲーム機などで動画を見たりゲームをしたりする時間が60分を超えている児童が半数を超えていることや、高学年になるにつれて生活習慣を整えられない児童の割合が増えていることが分かりました。前述の取組を継続するとともに、外部と連携し、より授業改善に努めていきます。

避難訓練や防犯教室、不審者侵入対応訓練では、ポイントを児童に伝えていくことで、児童も自分の安全を守るために真剣に取り組むことができました。

重点取組分野4 キャリア教育(公)

重点取組分野10 地域連携

(1)できることを考えて挑戦し、自分で決めたことをやり遂げる力を育てる。			R3年度	R4年度	R5年度
25	自分づくりパスポートで決めためあてをやり遂げるようがんばりましたか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	自分でやると決めたことはやりと遂げるようにしていますか。	92.0	87.0
		全国		87.2	72.5
26	クラスや学校をより良くするために、進んで活動したり、何をすべきか考えたりすることがありましたか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小			92.0
		全国			87.2

(2) 地域貢献しようとする気持ちを育てる。			R3年度	R4年度	R5年度
27	今住んでいる地域の行事に参加していますか。(おまつり、レク、キャンプ、ジュニアボランティアなど) 「している」「だいたいしている」の割合の合計【70%以上】	今宿小		52.0	74.8
		全国		52.7	57.8
28	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【55%以上＝市の目標値】	今宿小	74.0	72.0	85.5
		全国		51.3	76.8

取組分野4・10	<p>行事ごとに自分のめあてを立て、めあて達成に向けて頑張るという経験が、児童の自信につながっているようです。また、実行委員などクラスや学年のための活動を行うことで、達成感や充実感を感じている児童が多いです。自分づくりパスポートや実行委員などの取組を継続するとともに、高学年においては、学校全体のために進んで活動しようとする意欲がもてるよう支援していきます。さらに、課題を見つける目や問題を解決していく力を付けていきます。</p> <p>地域コーディネーターと共に作成した、「生活科・社会科・総合的な学習の時間に関われるお店」の一覧を活用して、授業をすることができました。コロナが明けて地域の課題を捉えて解決する学習に取り組んだり地域行事に参加したりすることができるようになったので、来年度もこうした取組を継続していきます。</p>
----------	--

重点取組分野5 国際教育・ESD(開)

(1)外国語に親しみ積極的にかかわろうとする態度を育てる。

			R3年度	R4年度	R5年度
29	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【80%＝市の目標値】	今宿小	英語で進んでコミュニケーションを図りたいと思いますか。 73.0	73.0	78.9
		全国		80.2	72.5

(2)世界に目を向ける態度を育てるとともに、ICT機器を活用する力を育てる。

			R3年度	R4年度	R5年度
30	[3～6年]総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【80%以上】	今宿小	85.0	88.0	81.1
		全国	82.6	77.3	74.8
31	学習の中でPCやタブレットなどのICT機器を使うのは勉強に役に立つと思いますか。 「そう思う」「だいたいそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小		97.0	93.4
		全国		94.4	95.1

取組分野5	<p>外国への関心は低くはないですが、より児童の意欲を上げるために、AETと連携し、授業改善を進めていきます。</p> <p>課題に気付き解決する力の育成を意識して、総合的な学習の時間等を行うことで、児童の意識を高めることができました。付けたい力を意識して授業をつくっていきます。</p> <p>学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思っている児童がとても多いです。職員のプログラミング教育や情報教育の知識・技能を高めてより良い授業にしていきます。</p>
-------	---

重点取組分野6 児童理解・指導

(1) 児童が学校生活を楽しく過ごせるようにするとともに、困った時には相談に乗れるようにする。

		R3年度	R4年度	R5年度
32	スタンダードにそって、ルールを守って生活していますか。 「している」「だいたいしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小		97.3

取組分野6	<p>誰もが安心・安全に過ごすために今宿スタンダードや朝会を活用し、指導したことで、児童がルールを守って生活している意識が高い傾向になっていると考えられます。保護者アンケートを見ると家庭での今宿スタンダードの活用が少なかったことが分かります。より活用していただけるように学校から積極的に発信を行っていきます。</p> <p>一人ひとりのニーズにあった指導を担当、国際担当、特別支援担当、支援員と連携を図りながら行いました。次年度も、ニーズに応じて支援が行き届くように努めていきます。</p>
-------	---

重点取組分野7 いじめへの対応

(1) 定期的なアンケートや保護者面談等で児童の状況を把握し、早期発見に努める。また、いじめを許さない心を育てる。

		R3年度	R4年度	R5年度	
33	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小		80.0	
		全国		68.5	
34	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小	98.0	97.0	97.3
		全国	96.8	96.8	96.9

取組分野9	<p>「いじめはどんな理由があってもいけない」の質問に対して、ほぼ10割に近い児童が肯定的な回答をしている点から、いじめはしてはいけないものという日頃の指導が児童に浸透していると考えられます。ただ、少なからず否定的な回答の児童がいることから、いじめはどんな理由があってもいけないことだと児童自身が思えるような指導を続けていきます。</p> <p>また、困ったときに相談できる割合が8割と高いものの2割の児童が否定的な回答のため、今後も児童が安心して話せる関係づくりを進めていきます。</p>
-------	---

33項目中**23項目(約7割)**が目標値を上回りました。

「自分と違う意見について考えるのが楽しい」が2年連続8割を超えたのは、グループワークを取り入れた成果だと思われます。

「学習した内容が分かり」「学んだことを生かそうとしている」が約9割となり、学校教育目標を実現しています。

「自分にはよいところがあると思いますか」が調査開始以来初めて8割を超えました。グループ学習を取り入れたことで他者理解、他者評価がなされ、自分のよさに気付いたと思われます。

ペア活動やふれあい班活動では9割以上が楽しく、相手を思って活動できたと回答しており、保護者アンケートの結果とも相関しています。また、「人が困っているときは、進んで助けていますか」が2年連続9割を超え、これも異学年交流やグループ学習の成果ではないかと思われます。

自ら体を動かそうとする児童は横浜市平均より多い傾向です。学校で学んだ健康については意識して過ごしています。一方で「同じ時間に寝ていますか」「朝食を毎日食べていますか(食べていないと回答した割合)」については、前年度より数値が悪くなっているのが気になります。「ゲーム機や動画を120分以上」の割合は前年度より下がりました。

地域行事に参加したり地域を題材とした学習をしたりするようになり、劇的によくなりました。今後も地域と連携した取組を継続していきます。

「いじめはどんなことがあってもいけない」とほとんどの児童が答えています。ただ、「先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」割合が8割止まりで、2割が「相談できない」と答えていることから、安心できる環境づくりを進める必要を感じます。

以上のことから今年度の取組によって、概ね、めざす「いまじゆくの子」に近づいたと言えると思います。反省点を来年度に生かしていきたいと思えます。

教職員アンケート

			達成度		
【生きてはたらく知】	重点 取組 分野 1	1	主体的・対話的に学ぶ姿を育成するために、児童の実態に合わせて「グループワークや思考ツールを活用して授業改善」に取り組んだ。	A	A
		2	主体的・対話的に学ぶ姿を育成するために、「振り返りを活用」して児童の問題意識の把握や課題設定に努めた。	A	
		3	教科の系統性や他教科のつながりを意識し、「学習内容と関連付けて指導（カリマネを実践）」した。	A	
		4	一人ひとりの学習の力に合わせて、「工夫して指導」した。	A	
		5	学校で学んだことが、家庭での復習や予習、及び、自主的な学習に「つながるように指導」した。	A	
【豊かな心】	重点 取組 分野 2	6	「道徳の授業」では、学級やグループで話し合うことを通して、考えを広げたり深めたりできるように指導した。	A	A
		7	「社会的スキル横浜プログラム」を活用して自己肯定感、他者受容を高めるよう指導した。	B	
		8	確かな人権感覚・意識を高めるために「人権を意識して指導」した。	A	
		9	互いのよさを認め合い、助け合おうとする仲間意識を育むことを意識「異学年活動」を指導した。	A	
【な体】	重点 取組 分野 3	10	児童の実態を把握し、体育の授業改善・休み時間・体育行事・一校一実践を通して、「自ら運動に親しむ態度育成」に努めた。	A	B
		11	児童が「生活習慣を見直せるように、授業改善や栄養職員・専門家との連携」に努めた。	B	
【ヤ教育】	重点 取組 分野 4	12	児童ができるようになったことを認識できるように「自分づくりパスポートを活用」した。	B	B
		13	児童が「自主的に」取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団の「課題を解決するよう」、実行委員やクラブ、委員会の指導をした。	A	
【ESD教育】	重点 取組 分野 5	14	「楽しい外国語活動・外国語科」になるように努めた。	B	B
		15	「多様性を認める」ことを意識して授業した。	A	
		16	「課題に気付き解決しようとする」力を育成するように授業をした。	A	
		17	プログラミングに関わる授業を実施した。	B	
		18	情報モラルに関わる授業を実施した。（道徳、LINE社講習を含む）	A	
【援／解 教特・ 育別・ 支導】	重点 取組 分野 6	19	児童が安心・安全に過ごせるように「スタンダード」を指導した。	A	A
		20	家庭や関係機関と連携して、児童のよいところや困り感を共有し、児童が学校生活を安心して過ごせるように努めた。	A	
【応への 対 じ】	重点 取組 分野 7	21	日ごろから児童理解に努めるとともに、定期的なアンケートや児童・保護者面談を行い、「いじめを未然に防止しよう」とした。	A	A
		22	学年や専任、担当部署や管理職と相談して、「組織的に」児童や保護者に対応した。	A	

重点 取組 分野 8 【信頼 される 学校 づくり】	23	自身の担当する教室や廊下、特別教室、保健室、給食室、事務室などの「安全点検」を月1回行い、安全な環境づくりに努めた。	A	B
	24	「避難訓練や防災教室」では、自分の役割を自覚し、児童・職員の安全の為に行動した。	A	
	25	学校だよりやHP、懇談会などを活用して、学校や学年、担当部署の取組を地域や保護者に「発信した」。	B	
	26	幼稚園、学年間、中学校などと「連携」を図りながら、児童理解や系統を生かした指導、健康管理、食育・衛生管理、経理・事務処理に努めた。	B	
重点 取組 分野 9 【人材 育成・ 組織 運営 (働き 方)】	27	自身の「キャリアステージに応じた目標設定」し、達成のために、「具体的に取り組んだ」。(研修等も含む)	A	B
	28	初任者研修やメンター研、コーチング研修や不審者侵入対応研修、今でしょう会議など校内の研修を通して、自身に生かすことができた。	A	
	29	自身の部署で、計画的に「物品の購入や処分」、「整理や整備」を行った。	B	
	30	効果的で効率の良い運営となるように考え、行動した。(改善シート、ミライム、資料の準備・周知、事前読み、連携等)	A	
	31	児童の情報交換や教材研究、健康管理、食育・衛生管理、経理・事務処理など、学年内や担当する職員間で「情報共有」したり「検討」したりできた。	A	
	32	時間外に働くことが昨年度より減った。	D	
学 連 協 議 運 1 0 組 分 野	33	保護者や地域の人との「協働」による取組は、学校の教育水準の向上に効果があったと思う。	A	A

33項目中24項目(約7割)がAでした。

重点取組分野1「生きてはたらく知」、6「児童理解・指導／特別支援教育」、7「いじめへの対応」、10「地域連携 学校運営協議会」の4分野において10割がAでした。他の重点取組分野においても過半数がAでした。

このことから、教職員が中期学校経営方針及び学校教育目標「い・ま・じ・ゆ・く」を理解し同じ方向に向かって概ね取り組んだと言えそうです。

Bであったところを見ると、「社会的スキル横浜プログラムを活用して自己肯定感、他者受容を高め」ようとしたものの実感を得にくいのではないかと考えられます。しかし児童アンケートの結果を見ると、他者とのかかわりの中で思いやりの心が成長している姿が見られるので、今後も継続して意図的な社会スキルプログラムに取り組んでいきます。

「連携」「自分づくりパスポート」「外国語」「プログラミング」「発信」がBなので、どのようにさらに充実させていくかを考え改善する必要があります。

「時間外に働くことが昨年度より減った」と感じている教職員が約4割で、約6割があまりそう思わない、思わないと答えていることから、働き方改革を進めていく必要を感じます。更なる組織改革や日課表の工夫などを計画していきます。

保護者アンケート

No.						合計	
(1)	設問	お子さんは学習した内容を理解していると思いますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	46	85	10	0	0	
	割合	32.6%	60.3%	7.1%	0.0%	0.0%	
		92.9%		7.1%		0.0%	100.0%
(2)	設問	お子さんは家庭学習（課題や自主学習）の習慣が身に付いていると思いますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	37	77	22	5	0	
	割合	26.2%	54.6%	15.6%	3.5%	0.0%	
		80.9%		19.1%		0.0%	100.0%
(3)	設問	お子さんは多様性を認め、自分や他者のことを大切にしようとしていると思いますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	58	79	4	0	0	
	割合	41.1%	56.0%	2.8%	0.0%	0.0%	
		97.2%		2.8%		0.0%	100.0%
(4)	設問	お子さんは生活習慣（早寝早起き、食事、ゲーム・SNSの動画の視聴など）を整えるよう取り組んでいますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	30	77	29	3	2	
	割合	21.3%	54.6%	20.6%	2.1%	1.4%	
		75.9%		22.7%		1.4%	100.0%
(5)	設問	家庭ではゲームやスマートフォンの使い方等のルールを決め、守らせるようにしていますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	54	75	10	1	1	
	割合	38.3%	53.2%	7.1%	0.7%	0.7%	
		91.5%		7.8%		0.7%	100.0%
(6)	設問	お子さんは、ご家庭で決めたルールを守って生活していますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	27	95	17	2	0	
	割合	19.1%	67.4%	12.1%	1.4%	0.0%	
		86.5%		13.5%		0.0%	100.0%
(7)	設問	学校は、家庭と連携してお子さんの健全育成に努めていると思いますか。					141
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	61	72	7	0	1	
	割合	43.3%	51.1%	5.0%	0.0%	0.7%	
		94.3%		5.0%		0.7%	100.0%
(8)	設問	お子さんは安心・安全に学校生活を送れていると思いますか。					140
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	74	62	3	0	1	
	割合	52.9%	44.3%	2.1%	0.0%	0.7%	
		97.1%		2.1%		0.7%	100.0%

(9)	設問	ご家庭で「今宿スタンダード」を確認する時間を取りましたか。□					
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	31	47	44	18	1	141
	割合	22.0%	33.3%	31.2%	12.8%	0.7%	100.0%
		55.3%		44.0%		0.7%	100.0%
(10)	設問	ご家庭では、お子さんのよいところを認めるような言葉をかけるようにしていますか。					
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	51	77	13	0	0	141
	割合	36.2%	54.6%	9.2%	0.0%	0.0%	100.0%
		90.8%		9.2%		0.0%	100.0%
(11)	設問	「学校だより」や「ホームページ」、その他の学校からのお便りを読んでいますか。					
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	88	48	4	1	0	141
	割合	62.4%	34.0%	2.8%	0.7%	0.0%	100.0%
		96.5%		3.5%		0.0%	100.0%
(12)	設問	放課後自習室、おはやしクラブを地域や保護者の皆様のご協力のもと行っていますが、よい取組だと思いますか。					
	回答選択	そう思う、 している	だいたいそう思う、 だいたいしている	あまりそう思わない、 あまりしていない	そう思わない、 していない	無回答	
	回答数	91	42	7	0	1	141
	割合	64.5%	29.8%	5.0%	0.0%	0.7%	100.0%
		94.3%		5.0%		0.7%	100.0%

- 個人の性格ややる気に合わせて、叱るのではなく寄り添って見守っていただいているので助かっています。学校を嫌いにならず毎日楽しく登校できているのは、先生方や周りの環境が子供にとって過ごしやすいからだと思います。ありがとうございます。
- 連絡帳で相談事を書くたびに先生方に連絡を頂き対応してもらっています。お忙しく一人一人に対応するのは大変だと想像します。学年の先生方とも連携して頂いていると思うと安心感があります。どうかご無理なさらず、できる範囲で続けて欲しいと感じます。
- お世話になっております。子どもが毎日元気に学校に行けている様子を見ると、このままの学校生活が送れば良いと思います。うたまつりの動画配信など、親としてはとてもありがたいです。先生方のご苦勞を考えると、感謝しかありません。
- いじめについてや、インターネットの注意点など、引き続き教えていただくと嬉しいです。
- 運動会で応援団やリレーと、少しずつ復活した種目もあり、全学年の種目をみることができ、とても楽しませていただきました。コロナ禍前に行っていた種目をさらに復活して行ってほしいです。
- 友達がたくさんでき、楽しく通っております。タブレットを使わせてもらい、クラス内でダンスクラブを作り楽しんでいることを教えてください。昔では考えられなかったことが今普通になり、色々な事が出来るようになった事で遊びの幅が広がっていると感じます。これからもよろしくお願い致します。
- △ 登校班で学校に行くことにストレスを感じる事が多々ある。自由登校だったら朝から嫌な思いをすることなく行けるのではないかと思います。嫌な気持ちが強いと登校班に間に合うように家を出れない。
- 子供の性格を理解してくれて、何かあっても話を聞いて子供の気持ちに寄り添って対応をしてもらえるのはとても有り難いです。家族ではなく先生方に自分の思っていることを聞いてもらうことで、気持ちの整理や落ち着かせ方もしやすくなっていると思います。ありがとうございます。
- 運動会や参観など、昨年と同じ位のペースでちょうどいいです。(運動会なども1日ばかりだと負担も大きいので半日くらいの演目が見やすいです。) いろいろ真摯に対応していただき本当に感謝しています。ただ子供達のいじめなどの問題(イジメに対する意識の低さ)は引き続きご指導や目を光らせてみて頂きたいと思っています。
- 穏やかな雰囲気の中、朗らかで元気な先生も多く、安心して子どもたちを登校させられています。うたまつりの動画配信も普段の様子が見られて良かったです。いつもありがとうございます。

地域アンケート（10名）

A: その通りだと思う B: だいたいその通りだと思う
C: あまりそう思わない D: そう思わない E: よくわからない

		A	B	C	D	E	無回答
1	子どもたちは楽しく学校生活を送っている様子がうかがえる。	9	1				
2	子どもたちは意欲的に学習に取り組んでいる様子が見られる。	8	2				
3	日ごろから、子どもたちは他者を思いやる様子が見られる。	3	5	1			1
4	日ごろから、子どもたちの挨拶をしている姿が見られる。	5	5				
5	日々の行動から、子どもたちは学校や社会の決まりを守って行動している様子が見られる。	3	7				
6	今宿小学校では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組める授業をするように努めていることが分かる。	8	2				
7	今宿小学校では、お互いを認め合える楽しい学級づくり、学校づくりに努めていることが分かる。	9	1				
8	今宿小学校では、学校便りを活用して、地域への情報発信を適切に行っている。	7	3				
9	今宿小学校では、学校説明会や学校便りで、教育方針や教育目標についてわかりやすく説明している。	10					
10	地域や保護者の皆様のご協力のもと、放課後自習室やおはやしクラブを行っています。よい取組だと思いますか。	10					
○	先生方のフットワークが非常によいと感じました。多種多様な活動の取組を行っているのは大変とは思いますが、地道な活動が学校の運営、そして、子どもたちの育成につながると信じて期待します。						
○	コーチング授業やパラスポーツやLGBTの学びなどの取組が行われていることに感心しました。先生方の明るさが子どもたちに良い影響を与えていると感じました。						
○	コーチングはとても良い学習で相手の気持ちも分かるようになると思います。いろいろな取組で個性が伸ばされてとてもよいと思います。						
△	6年生の校外での活動はクラスごとでテーマを決めて検討していることと思います。できれば、秋（10～12月）に情報交換の場を作って地域とどのようにかかわっていくのか話し合いが出来ればと思っています。						
○	学年の在り方が随分変わり、新しい取組が続いている様子がうかがえました。						
○	学び方を学ぶ基本は小学校で行われている（もしかしたらそれ以前から）のだと感じました。課題（問題やすべきことだけでなくやりたいことも含めて）をもち、それをどのようにしたら解決に向けて進めていけるか、高学年になると学んだことをアウトプットすることも盛んに行われていました。学習内容そのものより、生涯にわたって学び続けるために大切な取組だと思います。						
○	全体に楽しんで勉強に取り組んでいると感じます。						

重点取組分野	令和 5 年度		総括
	具体的取組	自己評価結果	
生きてはたらく知	①グループワークと思考ス軌を活用して授業改善 ②主体的・対話的に学ぶ姿を育成するための授業研究③カリマネ計画作成 ④一人ひとりの学力向上のため少人数指導や教科担当制など指導方法工夫 ⑤主体的に学ぶ姿育成のための読書活動や家庭学習	今年度は、自ら学び、自ら考える子の育成を目指し、「分かった」「できた」と児童一人ひとりが実感できるよう、授業づくりを行ってきました。学習意欲は上がってきてはいますが、学習状況調査の結果を見ると、ほとんどの学年が依然として市の平均を下回っている現状です。今後も引き続き、授業改善の取組を継続し、家庭学習の習慣をつけていくための支援を行っていきます。	A
豊かな心	自分とみんなを大切に育てる子の育成のため①多様な考えを認め合う「道徳の時間」づくり ②社会的スキルを育む社会的スキル横浜プログラムの実施 ③確かな人権感覚・意識を育む人権学習プログラム ④互いのよさを認め合い、助け合おうとする仲間意識を育む異学年活動	多様な考えを認め合ったり、考えを広げたりできるように指導したことで、他者を認める意識へと繋がっているように思われます。一方で、自分のよさを感じていない児童が2割程度いることから、家庭とも連携をし、児童のよいところに目を向けていくことが大切になってくると考えます。また、自己肯定感を高めるために、社会的スキルを育む社会的スキル横浜プログラムをより意図的・計画的に実施していきます。	A
健やかな体	①自ら運動に親しむ態度育成のため体育授業・休み時間・体育行事・一校一実践 ②自ら健康に過ごそうとする態度育成のため健康教育・食育・薬物防止教育・放射線教育・スマホ教室	体育の授業改善や運動会への取組、運動委員会による「縄跳び」を通して、休み時間に運動する児童が増えました。進んで運動に親しむ態度の向上が見られます。 自ら健康に気を付けて生活する態度については、栄養職員を中心とした食育指導や保健委員会の「睡眠」の取組を通して、よい傾向にあると思います。一方で、1日当たりのPCやタブレット、ゲーム機などで動画を見たりゲームをしたりする時間が60分を超えている児童が半数を超えていることや、高学年になるにつれて生活習慣を整えられない児童の割合が増えていることが分かりました。前述の取組を継続するとともに、外部と連携し、より授業改善に努めていきます。	B
キャリア教育	①自己理解のための自分づくりパスポート活用 ②集団の課題を主体的に解決する力を育成するための実行委員活動、クラブ・委員会、児童会活動、卒業に向けた活動、児童生徒交流、宿泊学習、校外学習、出前授業	行事ごとに自分のめあてを立て、めあて達成に向けて頑張るという経験が、児童の自信につながっているようです。また、実行委員などクラスや学年のための活動を行うことで、達成感や充実感を感じている児童が多いです。自分づくりパスポートや実行委員などの取組を継続するとともに、高学年においては、学校全体のために進んで活動しようとする意欲がもてるよう支援していきます。さらに、課題を見つける目や問題を解決していく力を付けていきます。	A
国際教育・ESD	①外国語(英語)に親しむための外国語活動、外国語科②多様性を認めるためのIUI授業や様々な学習を通じた外国文化の学習③外国文化理解を深めるための、各教科等を通じた日本文化の学習④課題に気付き解決しようとする力育成のためのESD学習プログラム⑤情報化社会に対応できるようにするためのプログラミング教育、情報教育(スキル、モラル、シチズンシップ)	外国への関心は低くはないですが、より児童の意欲を上げるために、AETと連携し、授業改善を進めていきます。 課題に気付き解決する力の育成を意識して、総合的な学習の時間等を行うことで、児童の意識を高めることができました。付けたい力を意識して授業をつくっていきます。 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思っている児童がとて多いです。職員のプログラミング教育や情報教育の知識・技能を高めてより良い授業にしています。	B
児童理解・指導/特別支援教育	①誰もが安心・安全に過ごすために統一した児童指導 ②適切な特別支援教育のため関係機関や家庭と連携 ③一人ひとりにあった指導をするため国際教室・特別支援教室実施、支援員活用、個別の指導計画・支援計画の作成	誰もが安心・安全に過ごすために今宿スタンダードや朝会を活用し、指導したことで、児童がルールを守って生活している意識が高い傾向になっていると考えられます。家庭での今宿スタンダードの活用が少なかったため、より活用していただけるように学校から積極的な発信を継続的に行っていきます。 一人ひとりのニーズにあった指導を担当、国際担当、特別支援担当、支援員と連携を図りながら行いました。次年度も、ニーズに応じて支援が行き届くように努めていきます。	A
いじめへの対応	①児童の状況把握やいじめの早期発見のため定期的なアンケートや児童・保護者面談 ②組織的に寄り添った対応するためいじめ防止対策委員会を定期的に開催 ③いじめを生まない学校づくりのために横浜こども会議に参加 ④健全育成のため関係機関(警察・児相等)と連携、「いじめ防止基本方針」の見直し	「いじめはどんな理由があってもいけない」の質問に対して、ほぼ10割に近い児童が肯定的な回答をしている点から、いじめはしてはいけないものという日頃の指導が児童に浸透していると考えられます。ただ、少なからず否定的な回答の児童がいることから、いじめはどんな理由があってもいけないことだと児童自身が思えるような指導を続けていきます。また、困ったときに相談できる割合が8割と高いものの2割の児童が否定的な回答なため、今後も児童が安心して話せる関係づくりを進めていきます。	A

信頼される学校づくり	①安全・快適に生活するための環境づくり ②防災防犯意識、安全意識を高めるため避難訓練や防災防犯安全活動 ③信頼される学校づくりのため学校広報、ホームページ、参観、懇談会、説明会、学校評価、保護者ボランティア募集、不祥事防止研修 ④入学や進学不安軽減のため幼保小連携、小中連携	月1回の安全点検をはじめ、敷地内の安全を確認し迅速に修繕に取り組みました。避難訓練や不審者対応訓練など児童の防災意識を高める訓練を実施しました。学校HP、メール、学校便りや授業参観、説明会、学校評価などを通して学校の様子を積極的に発信しました。月1回以上の不祥事防止研修を実施しました。幼保小、小中の連携を積極的に行いました。次年度は学校広報を見直し、職員間、幼保小、小中の連携を確かなものにしていきます。	B
人材育成・組織運営(働き方)	①キャリアステージに応じた人材育成②人権研修、初任者研修の実施、メンター研修の充実化③マネジメントを意識した予算委員会④学校運営の効果的効率的運営により充実とスリム化を推進⑤日課表の工夫	自身のキャリアステージに応じて、目標設定し達成に向けて活動することができました。校内での研修を通して、自身の教育に生かすことができています。日課表を工夫することで、効果的で効率のよい運営になるよう行動したり、児童の情報交換や教材研究など学年や職員間で話し合ったりすることができました。一方で、昨年度よりも時間外に働いている職員が半数以上います。より計画的、効率的に仕事ができるように工夫してきます。	A
地域連携学校運営協議会	①まちを大切にすべく心育成のため学校・地域コーディネーターとともに、地域や社会教育と連携して「放課後自習室」「おはやしクラブ」「地域店舗と連携した学習づくり」を実施②児童の安全安心な環境づくりのためPTAと連携③学校運営協議会等において地域と連携	地域コーディネーターと共に作成した、「生活科・社会科・総合的な学習の時間に関われるお店」の一覧を活用して、授業をすることができました。 放課後自習室やおはやしクラブに参加する児童も増えてきています。 おはやしクラブは、様々地域の行事にも参加しました。 保護者の校外委員会、地域の見守りの方々と連携して児童の安全安心な環境づくりを継続しています。 学校運営協議会では、各小中学校の情報交換や地域の方との話し合いを行いました。	A
ブロック内評価後の気付き	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が主体的に学校運営に携わろうとする姿勢が窺え、伸びしろや改善意欲を感じます。 ・キッズやお囃子クラブを活用し、子どもが地域活動への参加が促されており、地域からも理解されているように思います。 ・多様性についての学校の取組姿勢が、保護者や地域に伝わっていると感じます。 ・アンケート項目から、子ども自身が持続可能な将来の担い手として自律していくことを望む学校の姿勢が窺えます。 		
学校関係者評価	<p>着実に成果が出ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度アンケート項目を見直したが、横浜市学力学習状況調査や全国学力学習状況調査の質問項目を同じにした方が、市や全国と今宿小学校の状況を比較でき、数値の意味が分かるようになるし、その方が業務の効率化にもなる。 ・重点取組分野ごとの振り返りには、Check(評価)とAction(来年度に向けた改善策)を書くことよい。そうすることで次年度の方向性がはっきりとしてくる。 ・組織として成果を上げるために、教員を挙げて取り組む内容を「学習プログラム」として作成し取り組むことよい。 		
中期取組目標振り返り	<p>重点取組分野10のうち総括Aが6(60%)、学校評価項目全189のうち目標値を上回ったり実施した項目が170(89.9%)となりました。「自分にはよいところがある」と答えた児童が調査開始後初めて80%を超えました。グループワークやふれあい班活動などを通して他者から評価される機会が増え、自己有用感が高まったからだと考えています。次年度もこれらの取組は継続していきます。家庭でのゲームや動画視聴の時間についてやスタンダードの活用については改善できるように取り組んでいきます。また、時間外の勤務が少しでも減らせるように取り組んでいきます。コロナが明けて地域貢献の項目の数値が上がりました。次年度も地域とのかかわりを大切にしていきます。児童が相談しやすい大人を増やせるよう保護者、地域の皆様とともに温かい学校をつくっていきます。</p>		

令和6年度 日課表

時間	月		火			水		木		金
	1~4年	4(後期)~6年	1~3年	4~6年	クラブ・委員会日	1年	2~6年	1、2年	3~6年	全校
8:10~ 8:20	登校班で登校									
8:25	朝の会		朝の会			朝の会		朝の会		朝の会
8:35~ 8:50	授業(15分)		朝会・集会・授業(15分)			授業(15分)		授業(15分)		授業(15分)
8:50~ 9:35	1校時(45分)									
9:35~ 9:40	学習準備									
9:40~10:25	2校時(45分)									
10:25~10:40	ハッピータイム(15分)									
10:40~10:45	学習準備									
10:45~11:30	3校時(45分)									
11:30~11:35	学習準備									
11:35~12:20	4校時(45分)									
12:20~13:10	給食(50分)									
13:10	掃除(15分)		掃除(15分)	掃除(15分)	掃除(10分)	掃除(15分)	掃除(10分)	掃除(15分)	掃除(15分)	掃除(15分)
13:15	13:10~13:25				学習準備		学習準備			
13:20	学習準備									
13:25	学習準備		昼休み(15分)	昼休み(15分)	5校時 (45分) 13:25 ~14:10	帰りの会	5校時 (45分) 13:25 ~14:10	帰りの会	学習準備	昼休み(15分)
13:30	授業(15分)					下校			下校	授業(15分)
13:35	13:30~13:45		学習準備	学習準備						学習準備
13:40	5校時(45分)									
13:45	13:45~14:30		5校時 (45分) 13:45 ~14:30	5校時 (45分) 13:45 ~14:30	帰りの会		帰りの会		5校時 (45分) 13:45 ~14:30	5校時 (45分) 13:45 ~14:30
13:50					下校		下校			
13:55					移動					
14:00					クラブ					
14:05					委員会					
14:10					14:20					
14:15					~15:20					
14:20										
14:25										
14:30	帰りの会	6校時 (45分) 14:30 ~15:15	帰りの会	6校時 (45分) 14:30 ~15:15	クラブ 委員会 14:20 ~15:20	←	クラブ参加 4、5、6年	帰りの会	帰りの会	帰りの会
14:35	下校		下校					下校		
14:40	~14:40		~14:40					~14:40		~14:40
14:45										
14:50										
14:55										
15:00										
15:05										
15:10										
15:15		帰りの会		帰りの会						
15:20		下校		下校						
15:25		~15:25		~15:25	下校					

曜日別・学年別週時数(令和6年度)

	月	火	水	木	金
1年生	5	5	4	4	5
2年生	5	5	5	4	5
3年生	5	5	5	5	5
4年生	前期5 後期6	6 委員会日は5	5	5	5
5年生	6	6	5	5	5
6年生	6	6	5	5	5

※ 15分の学習を月曜日朝、昼・火曜日朝会、集会のない朝・水曜日朝・木曜日朝、昼・金曜日朝に設定する。

令和6年年度 年間予定表

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	曜	9月
1	月	春季休業	水	地域訪問・教育相談	土		月	個人面談	木		日	
2	火	春季休業	木	地域訪問・教育相談	日	開港記念日	火	個人面談	金	学校閉庁日	月	
3	水	春季休業	金	憲法記念日	月		水		土		火	
4	木	AM新6年生入学式準備	土	みどりの日	火		木	個人面談	日		水	
5	金	春季休業	日	子どもの日	水		金	個人面談	月	学校閉庁日	木	
6	土		月	振替休日	木		土		火	学校閉庁日	金	
7	日		火		金	全校遠足予備日	日	6年修学旅行	水	学校閉庁日	土	
8	月	着任式・始業式・入学式	水		土		月	6年修学旅行	木	学校閉庁日	日	
9	火	書類提出	木		日		火	6年代休	金	学校閉庁日	月	
10	水		金	引取訓練	月		水		土		火	
11	木		土		火		木		日		水	
12	金	給食開始 1年生を迎える会	日		水		金		月	学校閉庁日	木	
13	土		月	横浜市生活・学習意識調査	木	5組宿泊体験学習	土		火	学校閉庁日	金	
14	日		火		金	5組宿泊体験学習	日		水	学校閉庁日	土	
15	月	登校班指導	水		土		月	海の日	木	学校閉庁日	日	
16	火		木		日		火		金	学校閉庁日	月	敬老の日
17	水		金		月		水		土		火	
18	木	6年全国学力・学習状況調査	土		火		木	給食終了	日		水	
19	金	授業参観・懇談会・PTA総会	日		水		金		月		木	
20	土		月	新体カテスト	木		土	夏季休業	火		金	授業参観・懇談会
21	日		火	新体カテスト	金		日		水		土	秋分の日
22	月		水	新体カテスト	土		月		木		日	
23	火		木		日		火		金		月	振替休日
24	水		金		月	小中合同授業研究	水		土		火	5年宿泊体験学習
25	木	横浜市学力・学習状況調査	土		火		木		日		水	5年宿泊体験学習
26	金	横浜市学力・学習状況調査	日		水		金		月		木	5年ハッピータイム登校
27	土		月		木		土		火	登校日	金	
28	日		火		金	個人面談	日		水		土	
29	月	昭和の日	水		土		月		木	給食開始	日	
30	火	地域訪問・教育相談	木		日		火		金	総合防災訓練	月	
31			金	全校遠足			水		土			

- ※ 8(月)～11(木) 1年下校11:30 2-6年下校12:20
- ※ 12(金) 下校13:35
- ※ 30(火) 下校13:35
- ※ 1年12(金)～下校13:35
- ※ 1年9(木)まで 下校13:35
- ※ 24(月)下校13:15
- ※ 28(金)下校13:35
- ※ 個人面談期間 下校13:35
- ※ 18(木)下校13:35
- ※ 19(金)下校12:20
- ※ 27(火)、28(水) 下校12:20
- ※ 29(木)、30(金) 下校13:35

2024年1月31日現在の予定です。変更があり得ますので、来年度学校便り等をご確認ください。

曜	10月	曜	11月	曜	12月	曜	1月	曜	2月	曜	3月	日
火	朝会(開校記念)	金		日		水	年末年始休業	土		土		1
水		土		月	個人面談	木	年末年始休業	日		日		2
木		日	文化の日	火	個人面談	金	年末年始休業	月		月		3
金		月	振替休日	水	横浜市一斉授業研究会	土		火		火		4
土		火		木	個人面談	日		水		水		5
日		水		金	個人面談	月		木	新1年生入学準備品お渡し会	木		6
月		木		土		火	登校日	金		金		7
火		金		日		水	給食開始	土		土		8
水		土		月		木		日		日		9
木		日		火		金		月		月		10
金	前期終業式	月	芸術鑑賞会	水		土		火	建国記念の日	火		11
土		火		木		日		水		水		12
日		水		金		月	成人の日	木		木	給食終了	13
月	後期始業式	木		土		火		金		金	卒業生を送る会・卒業式	14
火		金		日		水		土		土		15
水		土		月		木		日		日		16
木		日		火		金		月		月		17
金		月		水		土		火		火		18
土		火		木		日		水		水		19
日		水	旭区授業研究会	金		月		木		木	春分の日	20
月		木		土		火		金	授業参観・懇談会	金		21
火		金	就学時健康診断	日		水	旭区授業研究会	土		土		22
水		土		月		木		日		日		23
木		日		火	給食終了	金		月		月		24
金	運動会前日準備	月		水		土		火		火	修了式・離任式	25
土	運動会	火		木		日		水		水	学年末休業	26
日		水	4年宿泊体験学習	金	学校閉庁日	月		木		木	学年末休業	27
月		木	4年宿泊体験学習	土		火		金		金	学年末休業	28
火		金	4年ハッピータイム登校 個人面談	日		水				土		29
水		土		月	年末年始休業	木				日		30
木				火	年末年始休業	金	小中合同授業研究			月	学年末休業	31

- ※ 11(金)下校13:35
- ※ 25(金)下校13:35
- ※ 運動会
今宿中学校
開催
- ※ 20(水)下校13:00
- ※ 22(金)下校13:00
- ※ 29(金)下校13:35
- ※ 個人面談期間
下校13:35
- ※ 4(水)下校13:00
- ※ 23(月)、24(火)
下校13:35
- ※ 25(水)下校12:20
- ※ 7(火)下校12:20
- ※ 8(水)~10(金)
下校13:35
- ※ 22(水)13:00
- ※ 31(金)13:15
- ※ 6(木)1,2年
下校13:35
- ※ 13(木)5年以外
下校13:35
- ※ 5年下校14:20
- ※ 17(月)~下校12:20